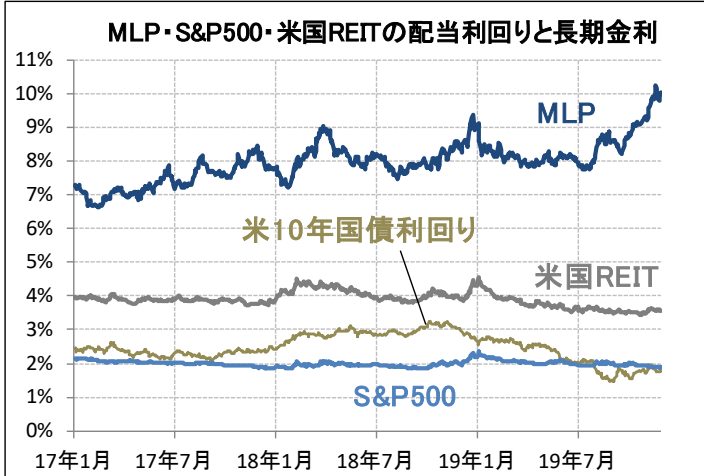
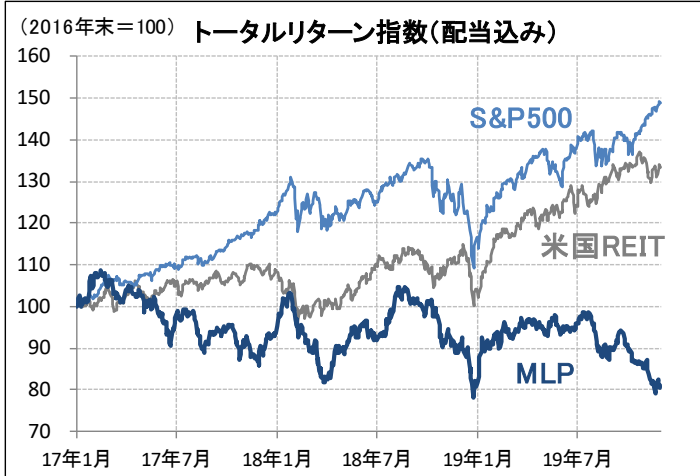




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2018年12月31日	222.76	1,069.00	8.94%	4,984.22	2.18%	16,595.65	4.30%	2.68%	45.41	2.94
2019年11月22日	204.52	1,067.59	9.87%	6,296.34	1.90%	20,873.28	3.62%	1.77%	57.77	2.67
2019年11月29日	201.07	1,049.59	10.04%	6,361.56	1.88%	21,222.26	3.56%	1.78%	55.17	2.28
前週比	-1.7%	-1.7%	0.17%	1.0%	-0.02%	1.7%	-0.06%	0.01%	-4.5%	-14.4%
年初来	-9.7%	-1.8%	1.10%	27.6%	-0.30%	27.9%	-0.74%	-0.91%	21.5%	-22.4%
前年比	-18.8%	-11.7%	1.66%	17.1%	-0.11%	18.9%	-0.38%	-1.25%	7.2%	-50.9%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2017年1月2日~2019年11月29日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (11月25日)Hess Midstream Partners LP(HESM)は、私募取引で5.5億ドルの社債を発行。
- (11月25日)Enterprise Products Partners LP(EPD)とEnbridge社(ENB)の合併事業であるSeaway Crude Pipelineは原油パイプラインの拡張プロジェクトに関するオープン・シーズン(顧客企業に対する利用条件などの提示時期)を開始。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比-1.7%の続落となりました。年末の季節的要因である米個人投資家による節税対策の売り(タックス・ロス・セリング)や、原油相場の軟調がMLP市場の下落要因となったとみられます。

先週は石油輸出国機構(OPEC)の加盟・非加盟国による協調減産の先行きへの不透明感が台頭し、WTI原油先物価格は1バレル=55ドル台へ下落しました。今週は12月5日にOPEC総会、12月6日にロシアなど非加盟国を交えたOPECプラスの会合が予定されています。各種報道によれば、主要産油国による協調減産の延長先送り観測が浮上しており、協議の行方に対して注目が集まりそうです。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものでありますが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。